

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年12月31日
研究終了日	2025年12月31日 まで
研究の名称	悪性下部胆管閉塞に対するマルチホール型partially Covered Self-expandable metal stent(PCSEMS)の有用性の検討
研究対象	当院において、膵頭部がんや胆管がん、そのほかのがんによる下部胆管の狭窄と診断され、狭窄部位に対してフルカバーの金属ステントまたはマルチホール型の金属ステントを留置した患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2018年4月から2024年10月
研究の目的意義	フルカバーの金属ステントの留置で起こりやすい膵炎や胆嚢炎といった合併症を軽減させる可能性があるが、新規のマルチホール型の金属ステントがそのような早期合併症の発生頻度を減少させる可能性があるため、その有用性を検討します。
方法	上記の期間に金属ステントを留置した患者さんの患者背景や病気の状態、内視鏡処置内容、留置後の合併症、再閉塞の頻度等について診療録からデータをいただいて検討を行います。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器内科 松本 健吾 TEL06-6843-0101